

事業者の皆さんへ

# 事業系ごみの 分け方・出し方



廃棄物の適正処理と減量・リサイクルの手引き



はじめに	1
事業系ごみについて	2
松本市の事業系一般廃棄物の現状	
ごみの適正処理について	3
産業廃棄物の種類	4
事業系ごみ・資源物の分別と処理方法	5
古紙・機密書類のリサイクル	6
食品廃棄物のリサイクル	

家電リサイクル	7
PCリサイクル	
ecoオフィスまつもと認定制度	8
「残さず食べよう！」推進店・事業所認定制度	
多量排出事業者について	9
展開検査について	
ごみ関連施設のご案内	10

## はじめに

これまでの大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会から脱却するため、平成12年に「循環型社会形成推進基本法」が制定され、廃棄物の発生・排出抑制・再資源化等により、環境への負荷が少ない「循環型社会」の形成が推進されています。

本市においても、「人にやさしい環境を保全し自然と共生するまち」を基本目標に、「健康寿命延伸都市・松本」を実現するため、松本の豊かな自然を守り、快適な生活環境を整え、持続可能な循環型の社会を構築できるよう、市民、事業者などと行政が連携するまちづくりをめざしています。

その中で本市の一般廃棄物処理計画には、ごみの目標排出量等を掲げており、事業系ごみは、平成39年度までに、平成24年度比で1人1日当たり30パーセントの削減としています。この目標達成に向け今後更なるごみの減量化、資源化及び適正処理を進めていく必要があります。

本手引書は、事業者の皆様向けに、事業系ごみの分け方や出し方の方法などの要点をわかりやすくまとめたものです。事業者の皆様におかれましては、本手引書をご活用いただき、更なるごみの減量化、資源化及び適正処理にご協力をいただきますようお願いいたします。

## 事業者の責務

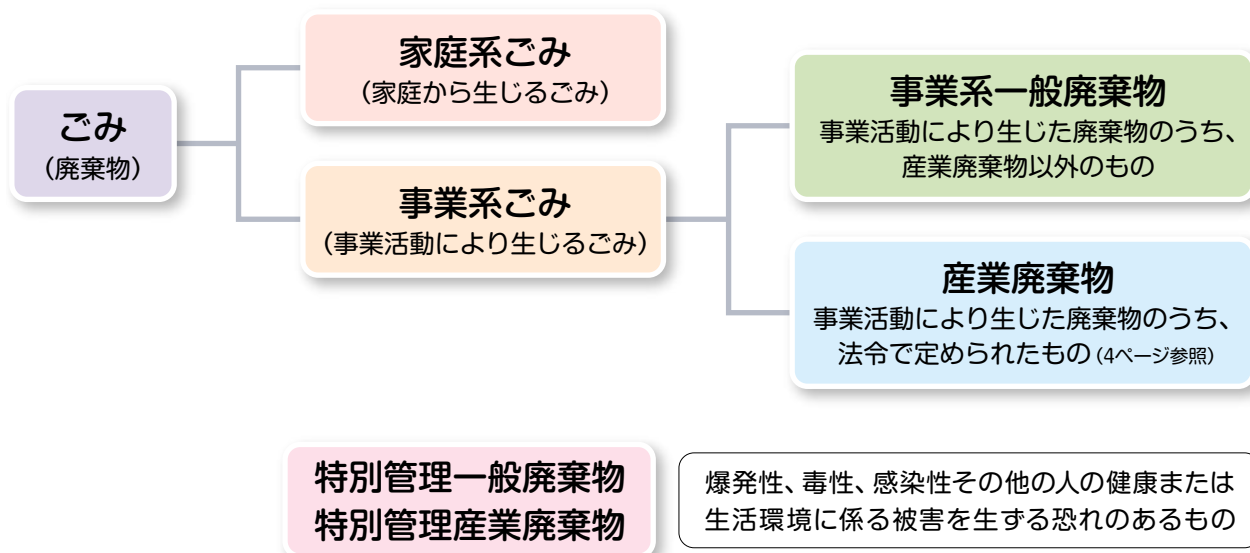
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和45年法律第137号。以下「法」という。）では、事業者が、その事業活動に伴って生じた廃棄物の処理についての責務を定めています。

- 事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならない。（法第3条第1項）
- 事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物の再生利用等を行うことによりその減量に努めなければならない。（法第3条第2項）
- 事業者は、廃棄物の減量その他その適正な処理の確保等に関し国及び地方公共団体の施策に協力しなければならない。（法第3条第3項）

※「事業者」とは、事務所・商店（個人を含む）・飲食店・工場・ホテル・スーパー・農業・畜産業など営利を目的としたものだけでなく、病院・社会福祉施設・官公庁・学校・保育所などの公共サービスを営む者も含まれます。

## 事業系ごみについて

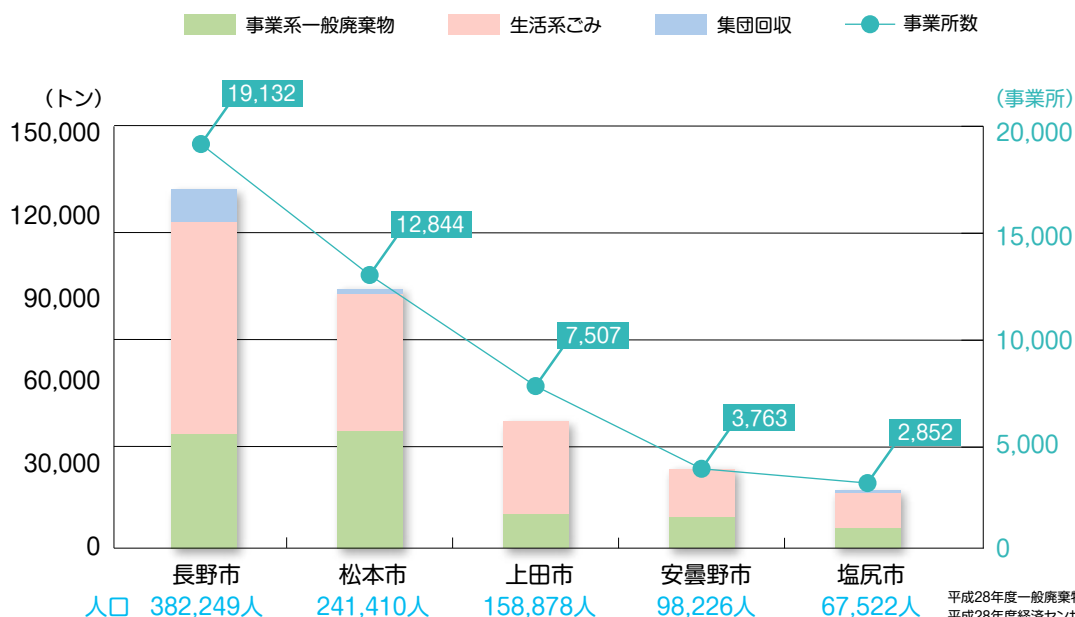
ごみ(廃棄物)には、家庭から生じるごみ(家庭系ごみ)と事業活動により生じるごみ(事業系ごみ)があり、事業系ごみには、事業系一般廃棄物と産業廃棄物があります。



## 松本市の事業系一般廃棄物の現状

松本市では、近年ごみ総排出量は減少傾向にあります。ごみ総排出量に占める事業系一般廃棄物の割合が約45%と、長野県内19市平均の約32%、全国平均の約30%を大きく上回っていることから、事業系一般廃棄物の減量・リサイクルが非常に重要な課題となっています。

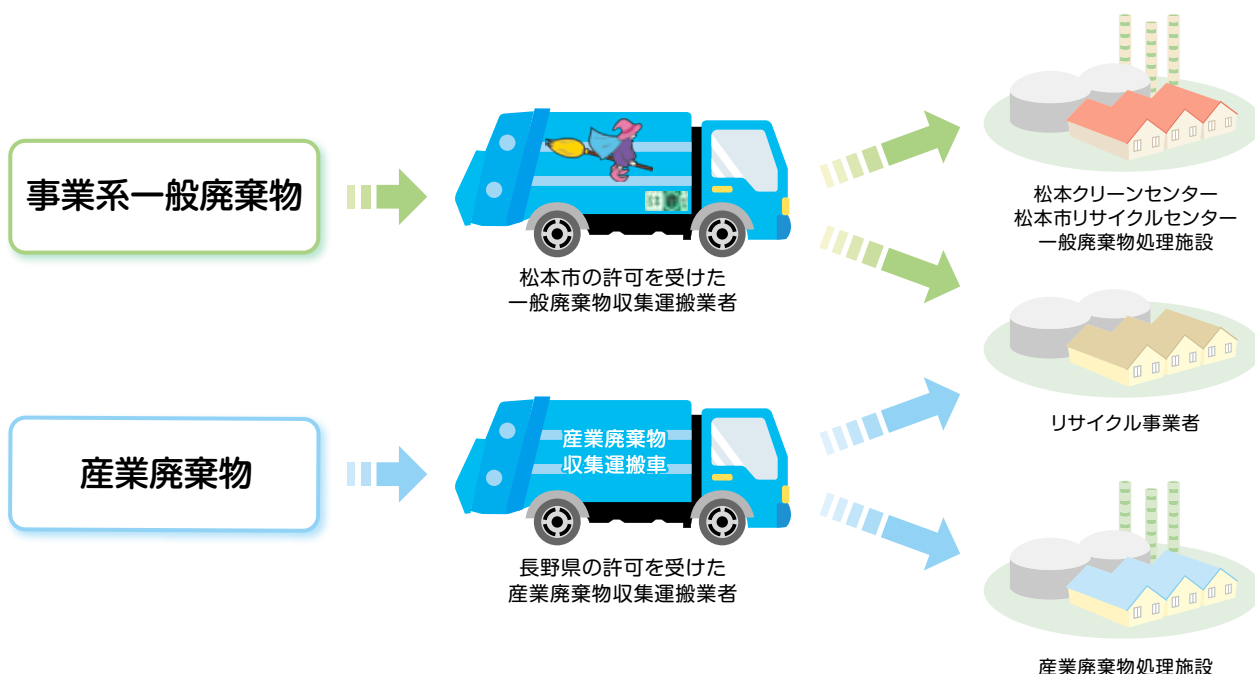
松本市と他市における事業系一般廃棄物の状況





# ごみの適正処理について

事業活動に伴って生じた事業系ごみは、事業系一般廃棄物と産業廃棄物に適正に区分するとともに、その事業系ごみを自ら処理するか、または他人の廃棄物を処理できる業者に依頼し適正に処理してください。



※専ら再生利用の目的となる古紙、金属くず、空きびん、古繊維は、これらを専門に取り扱う再生資源事業者（リサイクル事業者）にも依頼できます。

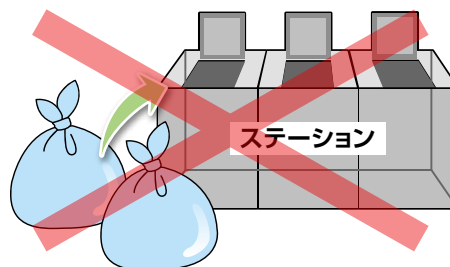
## ごみの不法投棄・不法焼却（野焼き）は犯罪です!!

ごみをみだりに投棄したり焼却すると「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(第25条)」の規定により、5年以下の懲役若しくは1,000万円以下(法人の場合は3億円以下)の罰金、または併科に処せられます。



## 事業系ごみは、町会ごみステーションには出せません!

町会ごみステーションは家庭系ごみ専用となりますので、事業系ごみをだすことはできません。



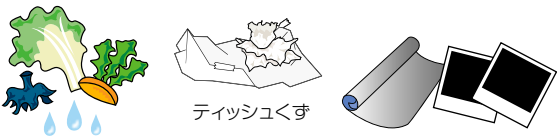
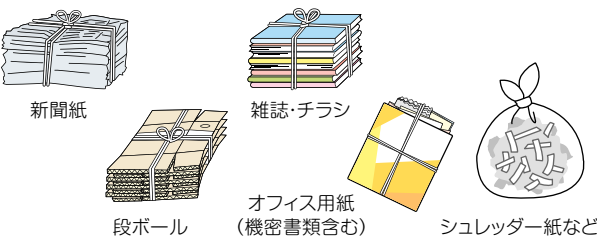
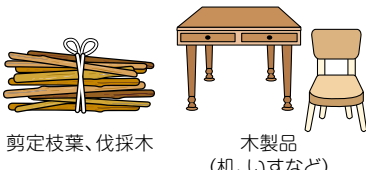


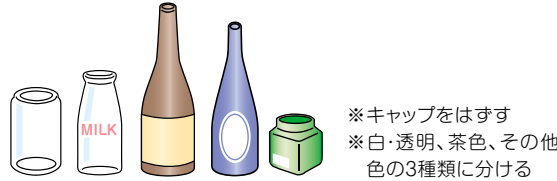
# 産業廃棄物の種類

産業廃棄物は、事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、法律で定められた次の20種類をいいます。

分類	種 類	内 容
あらゆる事業活動に伴うもの	① 燃え殻	石炭がら、焼却炉の残灰、炉清掃排出物、その他焼却残さ
	② 汚泥	排水処理後および各種製造業生産工程で排出された泥状のもの、活性汚泥法による余剰汚泥、ビルピット汚泥、カーバイトかす、ベントナイト汚泥、洗車場汚泥、建設汚泥等
	③ 廃油	鉱物性油、動植物性油、潤滑油、絶縁油、洗浄油、切削油、溶剤、タールピッチ等
	④ 廃酸	写真定着廃液、廃硫酸、廃塩酸、各種の有機廃酸類等すべての酸性廃液
	⑤ 廃アルカリ	写真現像廃液、廃ソーダ液、金属せっけん廃液等すべてのアルカリ性廃液
	⑥ 廃プラスチック	合成樹脂くず、合成繊維くず、合成ゴムくず（廃タイヤを含む）等固形状・液状のすべての合成高分子系化合物
	⑦ ゴムくず	生ゴム、天然ゴムくず
	⑧ 金属くず	鉄鋼または非鉄金属の破片、研磨くず、切削くず等
	⑨ ガラスくず、陶磁器くずおよびコンクリートくず	ガラス類（板ガラス等）、製品の製造過程等で生ずるコンクリートくず、インターロッキングブロックくず、レンガくず、廃石膏ボード、セメントくず、モルタルくず、スレートくず、陶磁器くず等
	⑩ 鉱さい	鋳物廃砂、電炉等溶解炉かす、ボタ、不良石炭、粉炭かす等
	⑪ がれき類	工作物の新築、改築または除去により生じたコンクリート破片、アスファルト破片その他これらに類する不要物
	⑫ ばいじん	大気汚染防止法に定めるばい煙発生施設、ダイオキシン類対策特別措置法に定める特定施設または産業廃棄物焼却施設において発生するばいじんであって集じん施設によって集められたもの
特定の事業活動に伴うもの	⑬ 紙くず	建設業に係るもの（工作物の新築、改築または除去により生じたもの）、パルプ製造業、製紙業、紙加工品製造業、新聞業、出版業、製本業、印刷物加工業から生ずる紙くず
	⑭ 木くず	建設業に係るもの（範囲は紙くずと同じ）、木材・木製品製造業（家具の製造業を含む）、パルプ製造業、輸入木材の卸売業および物品賃貸業から生ずる木材片、おがくず、バーク類等、貨物の流通のために使用したパレット等
	⑮ 繊維くず	建設業に係るもの（範囲は紙くずと同じ）、衣服その他繊維製品製造業以外の繊維工業から生ずる木綿くず、羊毛くず等の天然繊維くず
	⑯ 動植物性残さ	食料品、医薬品、香料製造業から生ずるあめかす、のりかす、醸造かす、発酵かす、魚および獣のあら等の固形状の不要物
	⑰ 動物系固形不要物	と畜場において処分した獣畜、食鳥処理場において処理した食鳥に係る固形状の不要物
	⑱ 動物のふん尿	畜産農業から排出される牛、馬、豚、めん羊、にわとり等のふん尿
	⑲ 動物の死体	畜産農業から排出される牛、馬、豚、めん羊、にわとり等の死体
	⑳ 以上の産業廃棄物を処分するために処理したもので、上記の産業廃棄物に該当しないもの（例えばコンクリート固型化物）	

# 事業系ごみ・資源物の分別と処理方法

## 事業系一般廃棄物

品目	ごみの種類等	処理方法
可燃ごみ	 <p>生ごみ (残飯、調理残さなど)</p> <p>ティッシュくず</p> <p>資源化できない紙類等 (汚れや臭いのついた紙、写真など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般廃棄物収集運搬許可業者へ依頼する。</li> <li>●松本クリーンセンターへ自己搬入する。(受付時に身分証明書の提示が必要)</li> </ul>
古紙類	 <p>新聞紙</p> <p>雑誌・チラシ</p> <p>段ボール</p> <p>オフィス用紙 (機密書類含む)</p> <p>シュレッダー紙など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般廃棄物収集運搬許可業者またはリサイクル事業者へ依頼する。</li> <li>●製紙会社へ自己搬入する。</li> <li>●松本市リサイクルセンターへ自己搬入する。(機密書類除く)</li> </ul>
木くず	 <p>剪定枝葉、伐採木</p> <p>木製品 (机、いすなど)</p> <p>一般廃棄物処理業者に依頼いただき、焼却ごみの削減とリサイクルにご協力をお願いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般廃棄物収集運搬許可業者へ依頼する。</li> <li>●一般廃棄物処分業許可業者へ自己搬入する。</li> </ul>
缶類 (個人消費によるもの)	 <p>缶詰</p> <p>ジュース缶</p> <p>お菓子の缶など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般廃棄物収集運搬許可業者またはリサイクル事業者へ依頼する。</li> <li>●松本市リサイクルセンターへ自己搬入する。</li> </ul>
ペットボトル (個人消費によるもの)	 <p>※キャップとラベルをはすす ※きれいにすすぐ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般廃棄物収集運搬許可業者へ依頼する。</li> <li>●松本市リサイクルセンターへ自己搬入する。</li> </ul>
びん類 (個人消費によるもの)	 <p>※キャップをはすす ※白・透明、茶色、その他の色の3種類に分ける</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般廃棄物収集運搬許可業者またはリサイクル事業者へ依頼する。</li> <li>●松本市リサイクルセンターへ自己搬入する。</li> </ul>

※事業系一般廃棄物と同一の種類であっても、建設業や製造業、流通業から排出されるものは産業廃棄物に分類される場合がありますのでご注意ください。

## 古紙・機密書類のリサイクル

現在、松本クリーンセンターで焼却されるごみの38.9%を紙類が占めています。

このような状況から松本市では、松本クリーンセンターへのリサイクル可能な紙類の搬入を規制し、事業者のリサイクルに向けた取り組みを促進しています。

まずは、事業所の一人ひとりが協力して、紙類の減量とリサイクルに取り組みましょう。

### 分別方法



●新聞紙



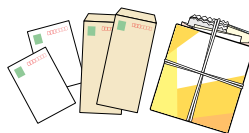
●段ボール



●雑誌・チラシ



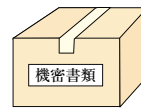
●OA用紙



●ミックスペーパー  
(はがき、封筒、包装紙、  
紙箱、紙袋等)



●シュレッダー紙

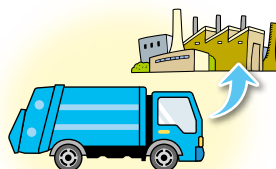


●機密書類

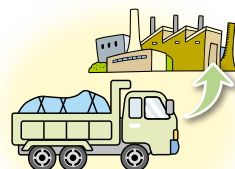
### 禁忌品の例 (リサイクルできない紙類)

汚れや臭いのついた紙、圧着はがき、写真、銀紙、ティッシュペーパー等は可燃ごみとして処理してください。

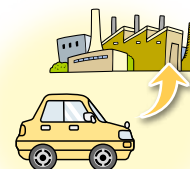
### 処理方法



1 収集運搬許可業者へ回収  
を依頼しリサイクルする。



2 リサイクル事業者へ回収  
を依頼しリサイクルする。



3 自らリサイクル事業者や  
製紙会社等へ持ち込む。

## 食品廃棄物のリサイクル

大量消費・大量廃棄型社会から循環型社会への転換が急がれる状況の中で、食品廃棄物等の排出の抑制と資源としての有効利用を推進するため、平成12年に食品リサイクル法が制定されました。

### 食品廃棄物とは

食品の製造や調理過程で生じる加工残さで食用に供することができないもの、食品の流通過程や消費段階で生じる売れ残りや食べ残し等のことをいいます。



### 食品関連事業者

#### 食品製造・加工事業者

排出される食品廃棄物は産業廃棄物として処理する必要があります。



#### 食品販売事業者



#### 飲食店



#### ホテル・旅館等食品提供事業者



### 食品関連事業者の役割

食品リサイクル法では、食品関連事業者は「発生抑制」「再生利用」「熱回収」「減量」に取り組むことが求められています。また、事業活動にともなって発生する食品廃棄物の量が年間100トン以上となる多量発生事業者には、食品廃棄物の発生量等についての定期報告義務があります。



#### 発生抑制・減量

取組  
1



製造や流通過程の工夫、消費のあり方の見直しなどにより、食品廃棄物そのものの発生を抑制しましょう。また、食品廃棄物は水分が多く腐敗しやすい性質のため、脱水・乾燥・発酵により減量を行いましょう。

#### 再生利用・熱回収

取組  
2



食品廃棄物のうちで再資源化できるものは飼料や肥料、油脂や油脂製品、メタン、エタノールの原材料として再生利用しましょう。

松本市には一般廃棄物の食品リサイクル施設がないため、市外の施設へ搬入を希望する場合は、契約されている収集運搬許可業者または環境業務課までご相談ください。



# 家電リサイクル

## 家電（6品目）のリサイクル

市では  
受け入れられません。

エアコン、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機は家電リサイクル法により適正に処理をお願いします。（家庭用として製造・販売されている機器が対象です。業務用機器等は対象外となります。）

### 対象機器



● エアコン



● テレビ（ブラウン管、液晶、プラズマ）



● 冷蔵庫



● 冷凍庫



● 洗濯機



● 衣類乾燥機

### 処理方法（いずれも有料となります。）

- ◆ 販売店に引き取りを相談する。
- ◆ 指定引取場所へ自己搬入する。

花村産業(株)・・・松本市市場5-26

☎29-1288

日本通運(株)・・・松本市双葉4-4

☎27-0836

- ◆ 産業廃棄物収集運搬業者へ引き取りを依頼する。

詳細は、（一財）家電製品協会家電リサイクル券センターのホームページをご覧ください。

（一財）家電製品協会家電リサイクル券センター 検索

# PC リサイクル

## パソコンのリサイクル

市では  
受け入れられません。

パソコンは、資源有効利用促進法（パソコンリサイクル法）により適正に処理をお願いします。また、事業系パソコンは、その他に小型家電リサイクル法により国の認定を受けた認定事業者へ引き渡すことが可能です。ただし、産業廃棄物となりますので、小型家電リサイクル認定事業者へ引き渡す際には、認定事業者との委託契約の締結と manifests の交付が必要となります。

### 対象機器



- デスクトップパソコン本体
- ノートブックパソコン
- ディスプレー型パソコン
- ディスプレー（ブラウン管、液晶、プラズマ）

### 処理方法

- ◆ メーカーに引き取りを依頼する。  
メーカーの受付窓口にお申し込みください。
- ◆ パソコン3R推進協会に引き取りを相談する。  
（メーカーがわからない場合）
- ◆ 産業廃棄物収集運搬業者へ引き取りを依頼する。



詳細は、（一財）パソコン3R推進協会のホームページをご覧ください。

（一財）パソコン3R推進協会 検索



## eco オフィスまつもと認定制度

ごみの減量や省エネなど環境に配慮した取組みを行っている市内の事業所を“ecoオフィスまつもと”として認定します。

認定

市が定めた取組項目に対する取組状況を点数化し、その合計点によって以下の3段階のランクに認定します(42点満点)。

- ★ (1つ星) ランク：合計点が19点以上
- ★★ (2つ星) ランク：合計点が26点以上
- ★★★ (3つ星) ランク：合計点が33点以上



認定事業所の特典

- 認定書と認定ステッカーの交付
  - 本事業のロゴマークの自由使用(名刺等への印字)
  - 市公式HPへの事業所名、取組内容の掲載
  - 入札時の総合評価落札方式の加点
- |    |         |      |
|----|---------|------|
| 加点 | ★ ランク   | 0.3点 |
|    | ★★ ランク  | 0.5点 |
|    | ★★★ ランク | 1.0点 |
- 市制度資金の小規模事業資金を利用する際の利子の一部(0.8%)を補給
  - 最高ランクに認定した事業所のうち、特に優秀な事業所を表彰



## 「残さず食べよう！」推進店・事業所認定制度

まだ食べられるのに捨てられてしまっている「食品ロス」を減らすため、料理を食べ残さない取組み等を行っている事業所を市が認定する制度です。

事業所等の方

- 1 残さず食べよう! 30・10運動の実践
- 2 残さず食べよう! 30・10運動または食品ロスに関することについての事業所内における周知、啓発
- 3 残さず食べよう! 30・10運動の実践または食品ロス削減に関する取組みについての事業所外への広報
- 4 その他食品ロス削減に資する取組み

※2項目以上の実施をお願いします。

認定を希望される方は、市公式ホームページから様式をダウンロードし、申請してください。

※飲食店、宿泊施設等の料理を提供する側と、小売店等の食材等を提供する側の申請も受け付けています。



残さず食べよう! 30・10運動とは

- ① 注文の際に適量を注文しましょう。
- ② 乾杯後30分間は席を立たず料理を楽しみましょう。
- ③ お開き前10分間は自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょう。

こんなメリットも…

- 1 市公式ホームページ等において紹介
- 2 啓発グッズの活用(ティッシュ、コースター、のぼり旗等)
- 3 認定証による環境配慮事業所・店舗のアピール
- 4 ecoオフィスまつもと認定制度で加点



「ecoオフィスまつもと認定制度」と「残さず食べよう! 推進店・事業所認定制度」。認定されるとHPで紹介されるなどの特典がたくさん! 積極的な申請をお待ちしています!!

問い合わせ

松本市環境部環境政策課

☎34-3268

FAX34-0400

## 多量排出事業者について

「松本市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」では、市内の事業者のうち、次に該当する建築物の占有者で、事業系ごみ（事業系一般廃棄物）を年間18トン以上排出する事業者を「多量排出事業者」と位置づけて「ごみ減量行動計画書」の届出や「廃棄物管理責任者」選任の届出を義務づけています。

- 1.建築物における衛生的環境の確保に関する法律（昭和45年法律第20号）第2条第1項に規定する特定建築物の占有者
- 2.大規模小売店舗立地法（平成10年法律第91号）第2条第2項に規定する大規模小売店舗の占有者

### ●ごみ減量行動計画書とは

前年度の実績を踏まえて、今年度の事業系ごみ（事業系一般廃棄物）の再生利用、排出の抑制及び減量に関する計画を策定するものです。4月から翌年3月までの1年間のごみ量実績と計画量を記載して毎年5月末日までに市へ提出することになっています。

### ●廃棄物管理責任者とは

自社のごみの種類や排出量等を把握するとともに、保管場所や処理に係る調整のほか、ごみの減量計画や従業員等への指導などの業務を担当していただく方をいいます。

## 展開検査について

松本クリーンセンターへ搬入される事業系一般廃棄物の中には、産業廃棄物（主に発泡スチロール等の廃プラスチック）などの搬入不適物の混入が見受けられることから、塩尻市、山形村、朝日村及び松塩地区広域施設組合と協力して、搬入されるごみの展開検査を実施しています。

検査において搬入不適物が発見されれば収集運搬業者から事情聴取のうえ指導を行うとともに、持ち帰りを指示しています。

また、排出事業者に対しても個別に赴き、適正処理等について啓発指導を行っています。



松本クリーンセンターに搬入する収集運搬業者に対して、搬入物の検査を実施しています。（コンベア上にごみを展開している様子）

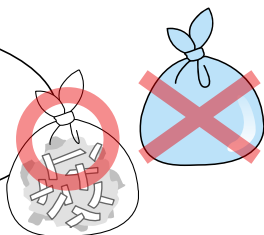


搬入不適物のプラスチックトレイ



搬入不適物のPPバンドとビニール類

事業系一般廃棄物を袋で排出される際には、「中身の見えるごみ袋」を使用してください



## ごみ関連施設のご案内

## 1 松本クリーンセンター

- 事業系一般廃棄物で可燃ごみ



松本市島内7576-1  
TEL47-2079

[受付時間]

平 日 午前8時30分から午後4時30分まで  
土曜日 午前8時30分から正午まで  
(日曜日、祝日及び年末年始を除く)

## 2 松本リサイクルプラザ

- 事業系一般廃棄物で粗大ごみ



松本市島内7576-1  
TEL47-2079

[受付時間]

平 日 午前8時30分から午後4時30分まで  
土曜日 午前8時30分から正午まで  
(日曜日、祝日及び年末年始を除く)

### 3 松本市リサイクルセンター

- 事業系一般廃棄物で資源物



松本市島内9833-2  
TEL40-0018

[受付時間]

平 日 午前8時30分から午後4時30分まで  
土曜日 午前8時30分から正午まで  
(日曜日、祝日及び年末年始を除く)

#### 4 松本市エコトピア山田

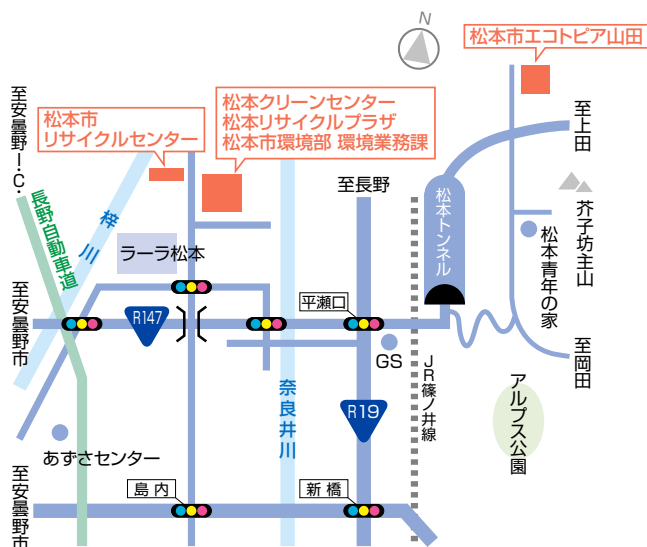
- 事業系一般廃棄物に該当する燃え殻



松本市島内9444-2  
TEL35-6405

[受付時間]

平 日 午前8時30分から午後4時30分まで  
※正午から午後1時を除く  
(土・日曜日、祝日及び年末年始を除く)



ごみと資源についての  
問い合わせ・相談

- 松本市環境部 環境業務課

TEL 47-1096

**FAX 40-1335**

- 松本クリーンセンター  
(松塩地区広域施設組合)

TEL 47-2079

**FAX 48-2685**





**Reduce**

ごみの量を減らそう

**Reuce**

繰り返し使おう

**Recycle**

資源として活かそう

美しく生きる。  
健康寿命延伸都市・松本